

# 猪の瀬戸の風だより

2007. 11. 11

11月号 No. 4

猪の瀬戸湿原保全の会

## 猪の瀬戸プロジェクト10月の活動

10月14日にコドラートの草刈りを行いました。参加者16名。草刈り機が3台で、3つのコドラートに分かれて草刈りをしました。

改めて説明しますと、各コドラートには野焼き区、草刈り区、放置区の3つが設けられています。まず境界杭を見つけ出して、区分された区域を確定しました。その後、野焼き部分は5m四方の野焼き区を中心に9m四方を残して、19



m四方の部分を草刈りします。草刈部分は5m四方の草刈区を中心に15m四方の部分全部の草刈りをします。放置部分は5m四方の放置区を中心に15m四方の部分が設けられていますが、それはそのまま残します。草刈り機で刈ったものをコドラートの外に運び出しました。

第1コドラートは運び出す距離が長いので途中で野焼き部分からコドラート外に5mほど刈り進み、そこに刈った草束の一部を運び込みました。これくらいの距離があればコドラートへの影響は少ないと思われます。

第2コドラートは草丈も高く量も多かったので手こずっていました。第1・新第3コドラートが早く終わったので、みんなで手伝いました。

第2・新第3コドラートの刈り草は小田先生の指示で城島川に敷き詰めました。その上から石を放り込んで重しとしました。ダム効果を狙ったものなのでしょう。枯れる前に大雨が降ったら下流域に被害が出るかもしれませんが、時期的に大雨はなく、そのうち枯れて土と化すという予想です。作業は午後2時半までかかりました。

そのあと、生野先生から県道11号線の工事計画部分における先月の植生調査の報告をしていただきました。カーブ緩和工事のうち上側（湯布院側）は重要な植生があるので切り込みは最小限にすべきであり、一方下の部分は見るべき植生もなく奥はクヌギの人工林なのでさほど心配はないということでした。

今日は1日中作業に追われ、ずっしりと充実した(?)1日となりました。

(文責：児玉)

## 活動報告 10月16日(火) 猪の瀬戸湿原周辺管理者(林野庁)との連絡活動

湿原への土砂流入状況について、10月16日(火)9時から大分西部森林管理署別府森林事務所の石田森林官と工藤、児玉、渡嘉敷の4人で見ました。

挨拶の後、猪の瀬戸湿原保全の会の紹介、現地視認の趣旨「土砂侵食・流入の情報共有」の説明をしました。その後、城島橋から城島川沿いに下流域の土砂の流入と堆積を見まし

た。ついで、上流へ引き返し猪の瀬戸と塚原を結ぶ別府市道（エコーライン）東側の第1種特別地域での今年の台風4号（7月）、5号（8月）の降雨による土砂の侵食、侵食によるクヌギの倒木状況を（土砂供給源の1つ）説明しました。更に水の無い城島川のガレ場を上流に向かい、城島川と別府市道の側溝とが合流する地点で水の供給源、水の流れ方、流量を説明し、侵食の起始地点と原因について説明しました。最後に猪の瀬戸林道に入り、南平の侵食と崩落、その流入土砂が同林道を越え別府市道沿いに下流の猪の瀬戸湿原に流れていることを説明しました。あわせて、今後も引き続き連絡を取り合うことで意見交換しました。（文責：渡嘉敷）

<b>世話人会報告</b>	<b>11月3日（土）</b> NPOプラザ前の野外	出席（渡嘉敷・児玉・熊瀬・小坂・森田・横田）
---------------	-------------------------------	------------------------

○活動の方向について

- ・猪の瀬戸の保全是「湿原」と「草原」に分けて考える必要がある
- ・「湿原」の問題は土砂の供給が増えていることで、必要なのは水の確保
- ・「草原」の問題は森林化などの植生変化で、必要なのは野焼きや草刈りなど
- ・以上を考えることで、以前の猪の瀬戸の姿を取り戻したい

○11月の活動について

- ・土砂流入や植生変化の状況を長期的に調べるため、定点観測をしてはどうか？  
→定点観測のための定点を設定したい
- ・これまでの資料に頼らず、会が植生を把握する必要があるのでは？  
→それぞれの植物の生育適地に着目して、ヨシ・オギ・ツルヨシ・ススキの境界線をGPSで記録することにより、湿原・草原エリアの変化を把握したい

カットを入れます

<b>ご案内</b>	<b>12月9日（日）</b>	<b>第27回 猪の瀬戸湿原再生プロジェクト</b>
------------	-----------------	----------------------------

活動発表会の準備と来年度以降の運営について話し合います。

場所：大分県庁 会議室

時間：

\* 忘年会も行ないます。（希望者のみ）

参加申込方法など

発行：猪の瀬戸湿原保全の会 事務局（工藤）

〒870-8501 大分市大手町3丁目1番1号 大分県企画振興部景観自然室内

電話：097-506-2122 FAX：097-506-1730

メール：[al0550@pref.oita.lg.jp](mailto:al0550@pref.oita.lg.jp)

